

# こんにちは ひぐち英明です



日本共産党 京都市議員  
ひぐち英明  
議会報告

第423号 2022年9月5日

連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341  
：左京生活相談所 Tel781-6622

HP: ひぐち英明

検索

## 仕事・いのち・くらしに希望を

### 共産党市議団で呼び込み型開発の現場を調査

## 規制緩和でまち壊しを進める市長

党市議団で、全市的に問題になっている現場を調査して回る、市政ウォッチングを行いました。今回は、都市計画の規制緩和をしている現場が多数でした。これらは、大手企業を市外や海外から呼び込めば経済が活性化する、という、すでに破たんが明らかな「トリクルダウン」の考え方にしがみつき、京都のまち壊しを進めようとするものです。市政の転換が必要です。

### 北山エリア開発・175億円の巨大アリーナ



北山エリア開発では、府立大学の体育館を1万人が入れる巨大アリーナに建て替える計画。総事業費が175

億円とのこと。京都市が都市計画の規制を緩和をしなければアリーナなどつくれる場所。府市共犯でムダな大型事業を進めようとしています。この北山エリア開発の中止を求める署名は14万人を超えて広がっています。

### 仁和寺門前での大型ホテル建設計画



ホテル計画用地

仁和寺門前では、規制を大幅に超える面積のホテル計画がつくられており、市長が「特例許可」を出すための手続きを積極的に進めようとしています。しかし、粘り強く住民運動が続けられる中で、手続きが当初の予定からは大幅に遅れる、という状況をつくり出しています。

### 向島の市街化調整区域内の農地の開発計画



伏見区の向島では、市街化調整区域で農地という、二重に開発が禁止されている地域で、規制緩和の手法を使って、大型の物流センターなどの産業用地への転用が進められようとしています。

### 京都駅前で高さ規制の倍の60m商業ビル計画

京都駅前では、中央郵便局跡地に、高さ規制の倍にあたる60mの商業ビルを「都市再生特別区」という規制緩和の手法を使って建てる計画が進められています。

### 梅小路新橋にホテル用の通路を6億円で整備



市有地を提供したホテル

七条通りをまたぐ6億円の歩道橋

京都駅西部のJR梅小路新駅では、七条通りを挟んだ向かい側に、市有地を提供して建てられたホテルがあり、そこに行くための歩道橋が6億

円かけて整備されました。市有地をホテル用地に提供するだけでも問題があるのに、そこへの通路をつくるために多額の税金を注ぎ込むのですから、全く許せない話です。

### ○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

岡山でひとり暮らしをする次女（高校3年）への仕送りは郵便貯金を利用しています。今は、コンビニエンスストアでも引き出すことができるので（手数料はかかりますが・・・）、部活で遅くなること多い次女にとっては便利です。

その次女の郵便局のカードが拾われて警察にあると、我が家に連絡があったのでびっくり。あわてて次女に連絡したところ、なくしていたことに気づいていなかったというのですから、のんびりしたものです。

良心的な方に拾っていただけたことに感謝するばかりです。